



《国登録有形文化財》 出雲崎町良寛記念館企画展

逸話からみる良寛さま展

2026年

4/19 (日) ▶ 10/4 (日)

●ご利用案内

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
休館日 期間中無し
入館料 一般 ¥400(¥300)
高校生 ¥200(¥150)
小・中学生 ¥100(¥70)

※ () 内は20名以上の団体料金
障がい者手帳をお持ちの方は半額



当館はバリアフリーを完備しております。補助が必要な方は、スロープ脇のインターホンを押してください。多目的トイレは駐車場にございます。

*三館共通割引

燕市分水良寛史料館、長岡市良寛の里美術館いずれかの入館券の提示で100円割引いたします。

主催：出雲崎町教育委員会 後援：全国良寛会

●お問い合わせ

<国登録有形文化財>
出雲崎町 良寛記念館
The Ryokan Memorial Museum
〒949-4342
新潟県三島郡出雲崎町大字米田1番地
TEL.0258-78-2370 FAX.0258-78-4748
URL <http://www.ryokan-kinenkan.jp>

◎ギャラリートークのご案内

場 所： 良寛記念館展示館
日 時： 2026年4月26日(日)
午前10:30～11:00
解 説： 当館館長
参加費： 無 料
定 員： 20名



良寛さまキャラクター
「ほとけのりょうかん」

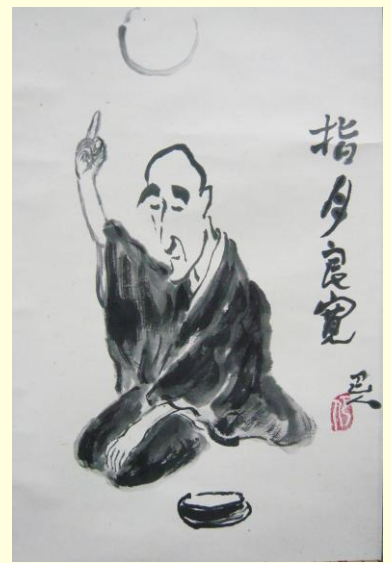
良寛の逸話から見る「良寛の意」^{こころ}

良寛さんには、そのお人柄をしのぼせる数多くの逸話がございます。

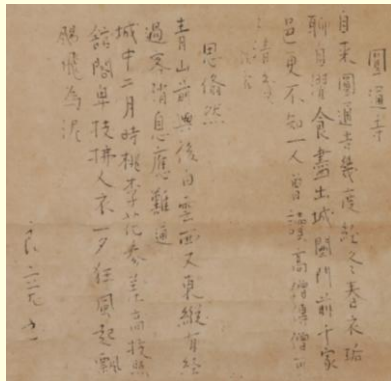
たとえば、子どもにせがまれて屏に書いた文字が、良寛を代表する書「天上大風」となったお話。子どもたちとかくれんぼをして、次の日の朝までずっと隠れ続けていたお話。そして、縁側の下から筍が生えてきた時には、筍を切らずに縁側の板を外して、その成長を優しく見守ったというお話です。

新潟県でこうした逸話が今日まで大切に語り継がれてきたのは、良寛さんと出遇った人々が、そのおこころを尊く感じたからにほかなりません。

この度の展覧会は、良寛さんの漢詩や和歌をはじめ、逸話を題材にした絵画などを通して、「良寛の意（こころ）」を感じ取り、見つめ直す企画展となります。



岩崎巴人『指月良寛』



良寛遺墨『圓通寺・思惘然』



良寛御絵伝 山口蓬春『動物愛護』



良寛御絵伝 小川千甕『月下読書の図』

○交通のご案内

【電車】 長岡駅から信越線柏崎駅乗換え越後線出雲崎駅下車、出雲崎車庫行バス(約7分)にて良寛記念館前下車、下車後徒歩(約5分)

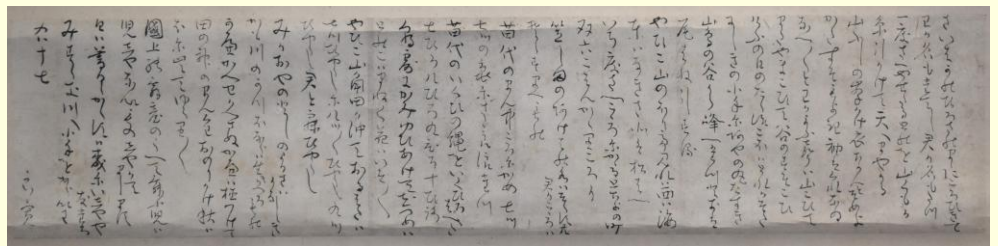
【バス】 長岡駅前発(中永線)出雲崎町車庫行(65分)

【車】 北陸自動車道(西山I.Cより約20分、長岡北スマートI.Cより約20分)
駐車場・大型2台/普通車10台



良寛記念館「良寛御絵伝」について

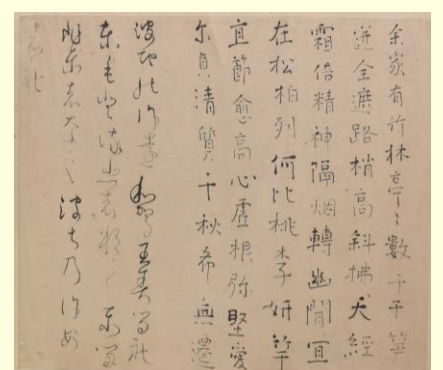
「良寛御絵伝」とは、良寛記念館創始者の佐藤耐雪翁が良寛の逸話の中から、特に後世への伝承を願った逸話を絵画にしたものである。作者には安田鞞彦をはじめ、良寛を敬慕する当時の巨匠たちが選ばれた。



良寛遺墨『俚謡十七首』反町タカ子氏寄贈



良寛御絵伝 中村岳陵『月下舞踏の図』



良寛遺墨『余家有竹林・鉢の子を』山田英教氏寄贈

<国登録有形文化財> 出雲崎町 良寛記念館

The Ryokan Memorial Museum
〒949-4342
新潟県三島郡出雲崎町大字米田1番地
TEL.0258-78-2370 FAX.0258-78-4748
URL <http://www.ryokan-kinenkan.jp>

当館はバリアフリーを完備しております。補助が必要な方は、スロープ脇のインターホンで係員をお呼びください。車いすの貸出もしております。多目的トイレは駐車場にございます。